

Ace M MkII System

1001M

1002M

Manual



sachtler

安全上の注意事項



本書には、本製品の安全な取り付け及び取り扱いに関する重要な情報が記載されています。本製品を使用する前に必ずお読みください。安全な取り扱いのために下記の注意事項を遵守してください。



警告！三脚の先端にあるスパイク部は危険ですので、取り扱いには十分注意してください。人体に強くあたると怪我をする恐れがあります。



警告！指を挟まないでください。プラットフォームと雲台本体の間に指を置かないでください。三脚を折りたたんだり伸縮させたりする際にも、指を挟まないようにご注意ください。



警告！転倒の危険があります。周囲の撮影環境に合わせて三脚をセットしてください。歩行者等がつまづいて、転倒・怪我をする恐れがあります。



警告！転倒の危険があります。三脚システムを立てたまま放置しないでください。特に小さなお子様の周囲で使用する場合はお気を付けてください。



注意！カメラを取り付けているが使用していない場合や、三脚上でフルード雲台の水平出しを行う場合は、常にチルトブレーキとパンブレーキをロックしてください。雲台が不意に回転し、指を挟んだりする恐れがあります。



注意！脚部のロックを強く締め込み過ぎないようにしてください。使用中は、三脚の転倒を防ぐため、必ず三脚のクランプをロックしてください。



フルード雲台の取り付けまたは取り外しの際、三脚の高さや開き具合を調整する際は、雲台に取り付けられたカメラをしっかりと保持してください。バランスが崩れた場合、三脚システムが転倒する恐れがあります。



カウンターバランスやカメラの位置を調整するときは、必ずパンパーを持ってください。パンパーを使って三脚やフルード雲台を持ち上げたり動かしたりしないでください。



パンパーには、カメラアクセサリーのみを取り付けてください。重量物をパンパーに取り付けしないでください。



スプレッダーに足や重量物を乗せないでください。



システムを運搬する際は、必ずカメラを取り外してください。



定期的に柔らかい布を使用して乾拭きを行ってください。汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。



三脚システムが水に濡れてしまった場合は、乾いた布で水分を拭き取り、しっかりと乾燥させてください。



ザハトラーの純正部品のみを使用してください。カメラを取り付ける際は、必ずフルード雲台に付属のカメラネジとピンを使って取り付けてください。



製品に不具合が生じた場合は、最寄りのザハトラー・サービスセンターにご連絡ください。お近くのサービスセンターは <https://videndum-vps.jp/support> をご覧ください。



バッテリーを交換する際は、本製品で推奨されているバッテリーと同じもの、または同等のものを使用してください。



使用前に、キャリーハンドルがしっかりと取り付けられていることを必ず確認してください。必要に応じてナットとボルトを締めてください。

保証規定

本製品の保証期間は通常 1 年間です。次の場合、保証は無効となります。

- 本書の記載内容に反する不適切な方法で製品を設置、あるいは使用した場合。
- フルードヘッドの外装が許可された専門職員以外の者によって分解された場合。

延長保証：

弊社では、ご購入製品の情報をご登録いただいたお客様に対し、通常 1 年間の製品保証期間を 2 年間に延長する「延長保証」を提供しております。ご登録の際は、製品ご購入後 10 日以内に下記 URL にアクセスいただき、ご購入いただいた製品情報等を入力してください。



<https://forms.gle/ykgzVeoHuJLDJC6o7>

技術仕様



高さ：139 mm



奥行：140 mm



幅：154 mm



重量：1.7 kg



耐荷重域：0 ~ 4 kg



パン・チルトドラッグ：0 + 3 段階



カウンターバランス：0 + 5 段階



チルト角範囲：+ 90° ~ - 75°



使用温度範囲：-30°C ~ +60°C



カメラプレートスライド幅：104 mm



バンパー径：16 mm



バンパー長さ：374 mm

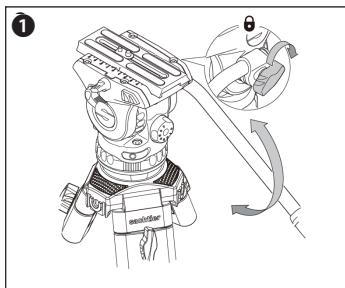


ボール径：75 mm

セットアップ

フルイドヘッドの準備

- ① パンバーの締め付けネジを緩め、パンバーの位置と角度を調整します。調整完了後、再び締め付けネジを締めて固定します。



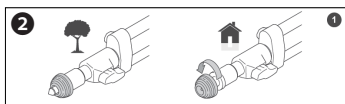
三脚のセッティング

- ② ミッドスプレッター付き脚部を使用する際は、撮影環境に応じて、脚部先端の仕様を選択してください。

・屋外などのデコボコしている場所で撮影する際は、スパイクを使用してください。各フットパッドを時計回りに最後まで回してください。

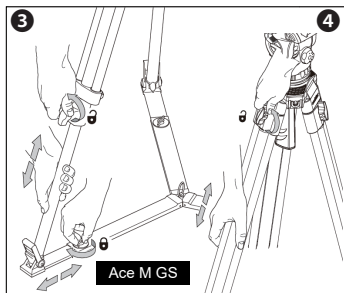
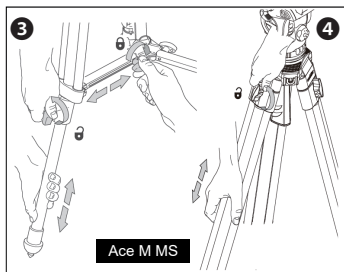
・屋内など平らで固い床の上で撮影する場合は、フットパッドを使用します。各フットパッドを反時計回りに最後まで回してください。

注意：床面の傷つきや三脚の滑りを防止するために、フットパッドは必ず最後まで回し切り、スパイクが完全に隠れる状態にしてご使用ください。



- ③④ 脚部の長さを調整します。片手でフルイドヘッドをしっかりと抑えてから、三脚の各段の脚部ロックを緩め、任意の高さまで脚部を伸ばします。調整完了後、再び脚部ロックを締めて固定します。

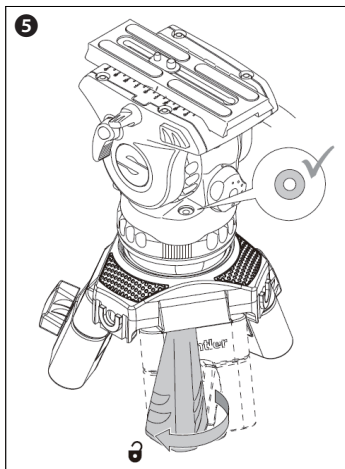
続いて、三脚の開脚幅を調整します。スプレッターのロックを緩め、適切な長さに伸縮させたあと、再びスプレッターロックを締めて固定します。



セットアップ

フルードヘッドの水平調整

- ⑤フルードヘッドの水平調整を行います。ヘッドを固定しているクランプノブを緩め、水準器の気泡がマーカールの中心に来るように傾きを調整してから、再びクランプノブを締め付けます。パンブレーキを緩めてヘッドをパンさせた際に、気泡が中心位置を保つことを確認してください。

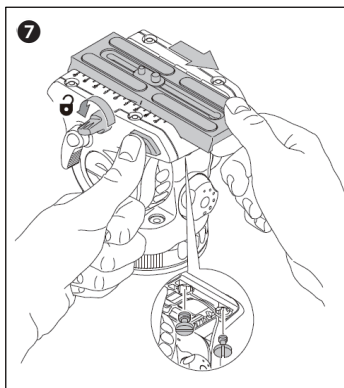
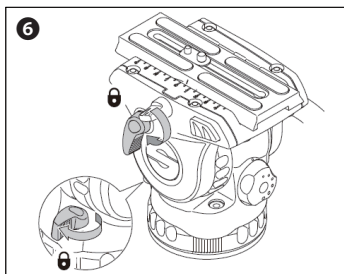


カメラの取り付け

- ⑥⑦パンおよびチルトブレーキをかけ、カメラプレート固定ノブを緩めます。赤いセーフティロックボタンを押しながら、フルードヘッドの後ろ方向にカメラプレートをスライドさせて取り外します。

付属のカメラネジとピンを使用し、カメラ底面にカメラプレートを取り付けます。予備のカメラネジはプラットフォームの下に収納することができます。

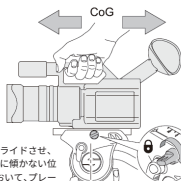
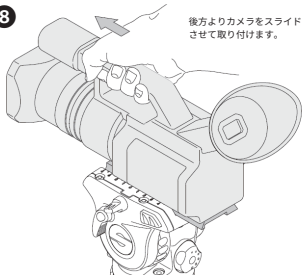
※デジタル一眼レフカメラなど、ピンを必要としないカメラもあります。その場合は、1/4インチネジを外してカメラプレートからピンプレートを取り外します。



- ⑧カメラプレートを取り付けたカメラを持ちプラットフォームの溝に合わせて、後方からカメラプレートを挿入します。セーフティロックが掛かるまでカメラプレートを前方にスライドさせます。フルードヘッドの軸上にカメラの重心が来るように位置調整を行い、カメラプレート固定ノブを締めてカメラを固定します。

8

後方よりカメラをスライドさせて取り付けます。



カメラを前後にスライドさせ、前方あるいは後方に傾かない位置(重心位置)において、プレート固定ノブを締めカメラプレートをロックします。

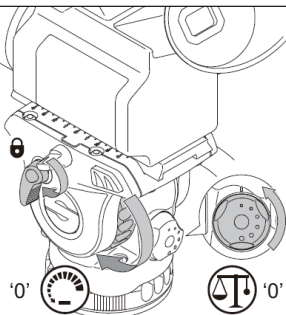


カウンターバランスの調整

注意! カメラの落下を防ぐために、パンバーをしっかりと握って行ってください。

- ⑨ チルトブレーキをかけ、チルトドラッグダイヤルとカウンターバランス調整ノブを "0" にセットします。

9

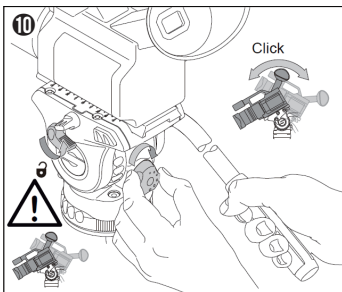


- ⑩ パンバーを保持した状態でチルトブレーキを緩めます。カメラを前後にチルトさせた状態でパンバーから手を離しても、カメラが前後に傾くことなくその位置にとどまり続けられ、最適なカウンターバランス状態です。チルトさせた方向にカメラが傾いていくようであれば、カウンターバランス調整ノブを一段ずつ回して設定値を上げ、再び状態を確認します。カウンターバランス調整値が強すぎると、チルトさせたカメラは静止せず、水平状態に戻されます。

※カウンターバランスの値を 1 以上に設定する場合、ヘッドが水平位置に戻った時点で内部スプリングが噛み合い、設定値が有効になります。

カウンターバランスの調整でバランスが取れない場合は、チルトブレーキを締め、カメラの重心位置調整を行います。カメラが前方に倒れる場合は、カメラの位置を後方に移動させます。カメラが後方に倒れる場合は、カメラの位置を前方に移動させます。

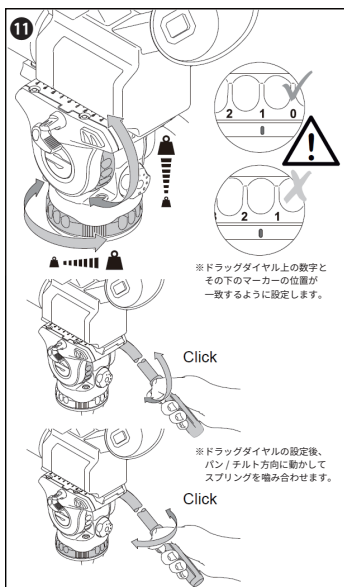
10



パン・チルトドラッグの調整

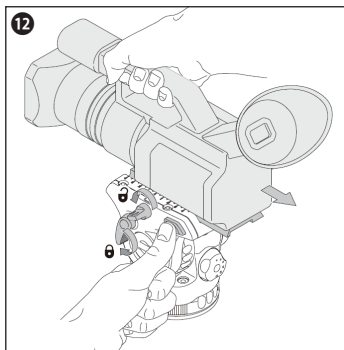
⑪本製品は、パン・チルトともに3段階のドラッグレベルを装備しています。値を“0”にセットすると、ドラッグはフリー（無負荷）状態になります。ドラッグを調整する際は、ドラッグダイヤルを必要な値に設定した後、内部スプリングが噛み合うまで、フルードヘッドをパンあるいはチルト方向にゆっくり動かしてください。

※パンおよびチルトブレーキは、フルードヘッドの動きを固定し、不要な動きを防ぐために使用します。ドラッグ抵抗を得るためにブレーキを使用することは避けてください。



カメラの取り外し

⑫カメラを取り外す際は、パンおよびチルトブレーキを掛けてから、カメラプレート固定ノブを緩め、赤いセーフティロックボタンを押しながら、カメラを後方にスライドさせ、取り外します。



三脚システムの運搬および収納について

三脚システムの運搬時には、フルードヘッドのパン・チルトブレーキを緩め、カウンターバランスを最大に、またドラッグをフリー（0）状態にセットします。パンバーの位置は三脚と平行になるようにします。

スプレッダーのロックを緩め、中央部にあるリングを垂直に引き上げて脚部を閉じます。片手でフルードヘッドを保持し、脚部のロックをすべて緩めます。三脚が転倒しないよう注意しながら脚部を緩め、格納します。

最後に脚部ロックを締め、固定してください。また、ヘッドのプレート固定ノブは、カメラプレートの装着有無にかかわらず、締めきった状態で保管してください。



<https://videndum-vps.jp>



Sachtler
A Videndum plc Brand

ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-38 芝公園三丁目ビル 1 階

TEL: 03-5777-8040 FAX: 03-5777-8041

大阪オフィス

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 5-2-13

TEL: 06-6359-2440 FAX: 06-6359-2441